

【施設効果事例】寺の沢砂防堰堤(長野県木曾郡木祖村藪原)

災害発生日：令和3年8月15日(推定)

降雨状況：連続雨量401mm(8月13日3時～15日18時)
時間最大雨量40mm(8月15日3時～4時)
※木曾藪原雨量観測所

発生箇所：長野県木曾郡木祖村藪原

崩壊状況：土石流捕捉量 約1,000m³(推定値)

状況：令和3年8月13日からの大雨に伴う降雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており土砂を捕捉。
下流地区への被害を未然に防止し効果を発揮した。

位置図

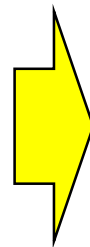
長野県
木曾郡木祖村藪原



全景



土石流発生前 (H31.4.12撮影)



土石流発生後 (R3.8.27撮影)

